

栃木市監査委員告示第22号

平成26年10月6日付け栃木市監査委員告示第12号により公表した監査の結果について、地方自治法第199条第12項の規定に基づき、栃木市長から次のとおり措置を講じた旨の通知があったので、同項の規定により公表する。

平成26年12月4日

栃木市監査委員 藤沼康雄

栃木市監査委員 千葉正弘

栃市総第219号
平成26年12月 3日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄 様

栃木市監査委員 千 葉 正 弘 様

栃木市長 鈴 木 俊 美

平成26年度監査の結果報告に基づく措置について

平成26年10月16日付けで提出された監査の結果について、当該監査の結果に基づき、別紙のとおり措置を講じましたので、地方自治法第199条第12項の規定により通知いたします。

監 査 対 象	財政援助団体 大平町交通安全協会
監査結果報告日	平成26年10月16日付け 栃市監第70号
措置結果通知日	平成26年12月 3日付け 栃市総第219号
監 査 結 果	<p>指摘事項（大平町交通安全協会）</p> <p>補助金本来の意義を再認識し、補助対象経費に関して基準を設けるなど透明性の確保に努め、補助金額を精査し、適正な取り扱いをされたい。</p> <p>事務処理について、栃木地区交通安全協会の各支部等により取扱いが異なっているので、統一的な事務処理及び経理事務を定めた規定等を作成し、健全な財政運営に努められたい。</p>
措 置 内 容	<p>補助金につきましては、運営補助ではなく、事業に対する補助金であると認識しているところであります。したがって、用途につきましては事業費の交通安全対策費に充当させて頂いて予算の執行を行っております。</p> <p>しかし、予算・決算書上では財源充当が明確になっておりませんので、今後、財源充当を明確にしていきたいと思っております。</p> <p>なお、今後も自主財源を確保し、補助金の減額に努めてまいります。</p> <p>栃木地区交通安全協会の各支部における事務処理及び経理処理につきまして、ご指摘のとおり、基本的な部分の統一について今後調整を図ってまいるとともに、併せまして、より適正な補助金支出となるよう見直しを図ってまいります。</p> <p>具体的には、調整のための関係課長会議及び担当者会議を随時開催しながら調整事務を進めてまいるとともに、任意団体に関することであるため、構成する役員等の意見も尊重しながら事務処理等の統一及び改善を図ってまいりたいと考えております。</p>